

**14:05**より説明会を開始します。

◆開催にあたっての留意事項◆

- 本日の説明資料は近日中に本公募ページに掲載します。
- チャット機能によりご質問を受け付けます。
- チャットでのご質問は、参加者全員に共有されます。
- 時間等の都合で全てのご質問に回答できない可能性がありますことをあらかじめ御了承ください。

# 「NEP事業の運営を通じた支援の高度化に係る業務」 説明資料

## 【注釈】

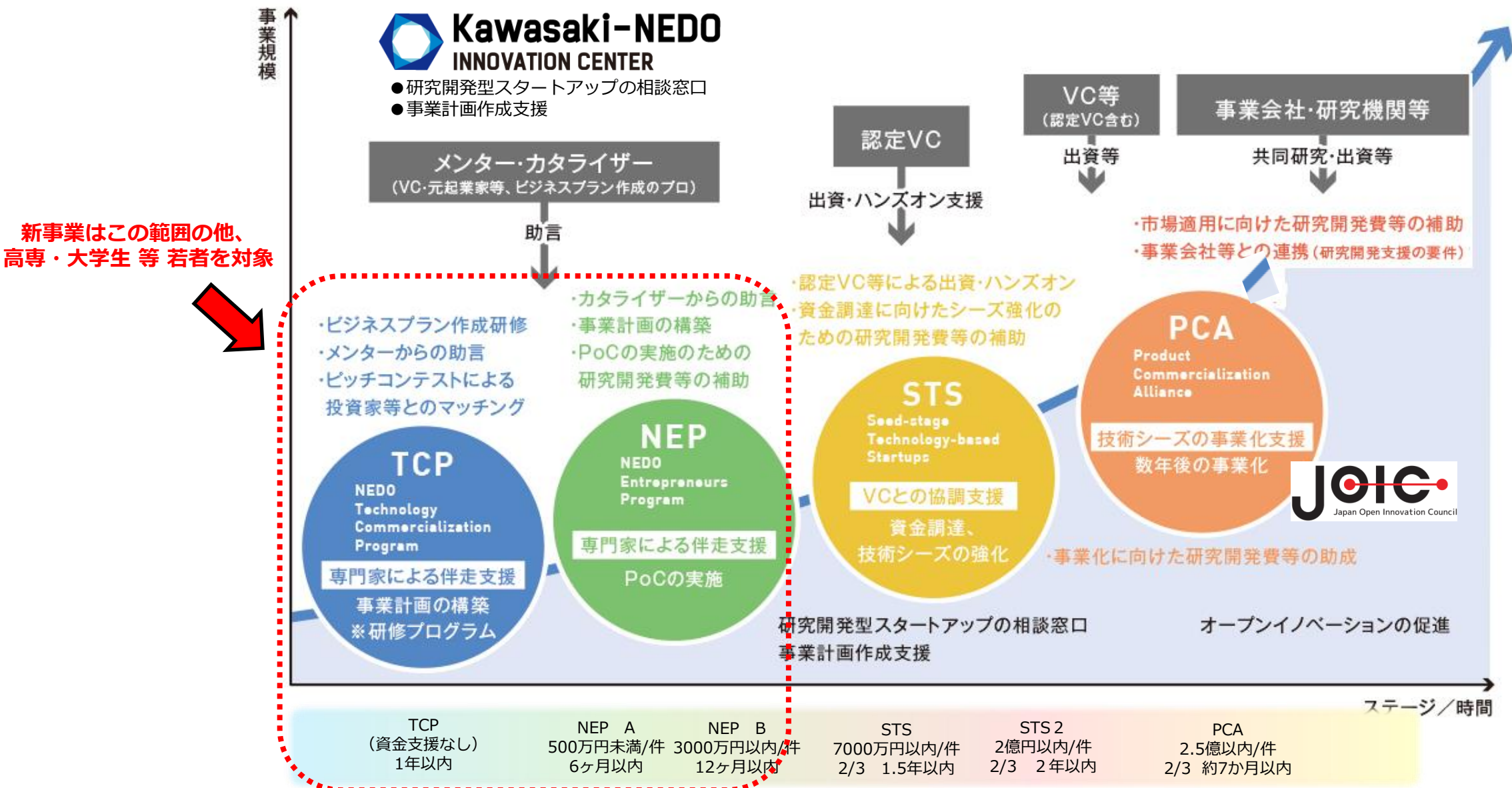
- ・委託事業内容については、現在、経済産業省及び弊機構との調整により、変更となる場合がございます。
- ・変更があった場合は、NEDOと委託者との協議により対応を決定するものといたします。

## 資料をお読みになる前に…

- 本資料は『「NEP事業の運営を通じた支援の高度化に係る業務」仕様書』（以後、仕様書という）に準拠しておりますが、概要を掴んでいただくため内容を一部簡略化しております。
  - 詳細は仕様書および『「NEP事業の運営を通じた支援の高度化に係る業務」公募要領』をご覧ください。
  - NEP事業については「2023年度「研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業／ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業（NEP）」に係る公募について」（以後、NEP公募要領という）をご覧ください。
- 本事業は政府予算に基づき実施するため、政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画等が変更される場合があります。  
**最新の情報につきましては、本公募のHPをご確認ください。**

[https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2\\_100398.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100398.html)

# (参考)これまでの研究開発型スタートアップ支援事業の全体像



研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業			
事業名称	ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業(NEP) (NEDO Entrepreneurs Program)		
コース名	【開拓コース】	【躍進コース】	
		A:500万[個人]	B:500万[法人]      C:3000万[法人]
事業者と支援者の呼称	事業者⇒FR(Front Runner) 支援者⇒SVr(SuperVisor) 及び AR(Accompany Runner)	事業者⇒NE(NEDO Entrepreneur) 支援者⇒カタライザー	
対象者	個人,チーム	個人,チーム	法人 ※応募時は個人可。 開始時は法人設立。
方式	謝金	助成 (NEDO負担:100%)	
助成金	300万円	500万円未満 ※労務費有り	3,000万円以内 ※労務費有り
事業期間	10か月程度	12か月以内	

# 委託期間およびNEP事業のスケジュール(案) (仕様書p.6[3.(5)])



	2022	2023年度												2024年度												2025年度												
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
2023年度 開拓コース		公募	審査 等	事業期間 2023年度開拓コース									フォロー期間																									
2023年度 躍進コース		公募	審査、交付手続等			事業期間									フォロー期間																							
2024年度 開拓コース								公募	審査 等			事業期間 2024年度開拓コース									フォロー期間																	
2024年度 躍進コース								公募	審査、交付手続 等			事業期間 2024年度躍進コース									フォロー期間																	
2023年度 運営管理法A	委託期間																																					
2023年度 運営管理法B (本公募)		審査	公募	手続 契約	委託期間																																	

2024年度のスケジュールは変更になる可能性があります。  
 2024年度開拓コース・躍進コースは2023年度の制度から変更点が生じる可能性があります。

黄色のところは本公募の対象です。  
 灰色のところは別の運営管理法の業務範囲ですが、必要に応じて連携を取って頂く可能性があります。

# 開拓コース 事業概要

## 開拓コース

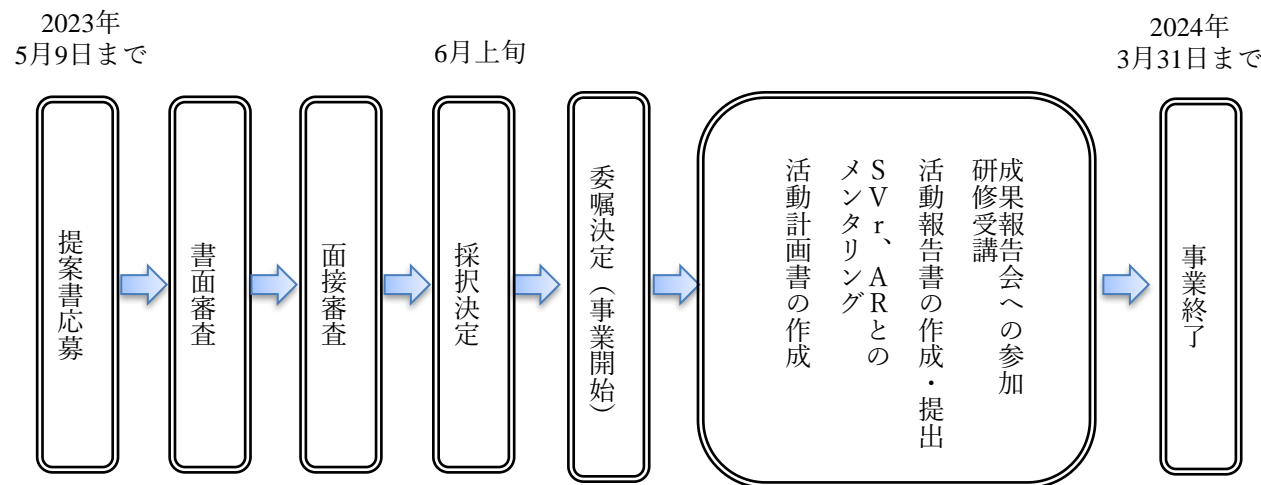
対象者	起業前の個人(チームでも可) ※応募者の年齢に応じて加点措置有り
活動内容	自ら起業することも視野に入れながら、技術シーズを活用したアイデアの実現可能性に関する調査  «例» ・技術シーズの活用方法に関する探索活動 ・技術シーズの深化のための研究開発 ・アイデアを基にしたビジネスモデル作成,市場調査,試作品の製作等の活動
活動費	月額30万円(税込み) (※2) [上限:300万円迄]
活動費_用途	調査活動において自らが必要と判断した経費 (研究開発費、旅費・交通費、資料購入費 等)
活動(委嘱)期間	NEDOが指定する日~2024/3/31まで(10か月程度)
採択予定数	30件

## 【スケジュール(予定)】

### 2023年

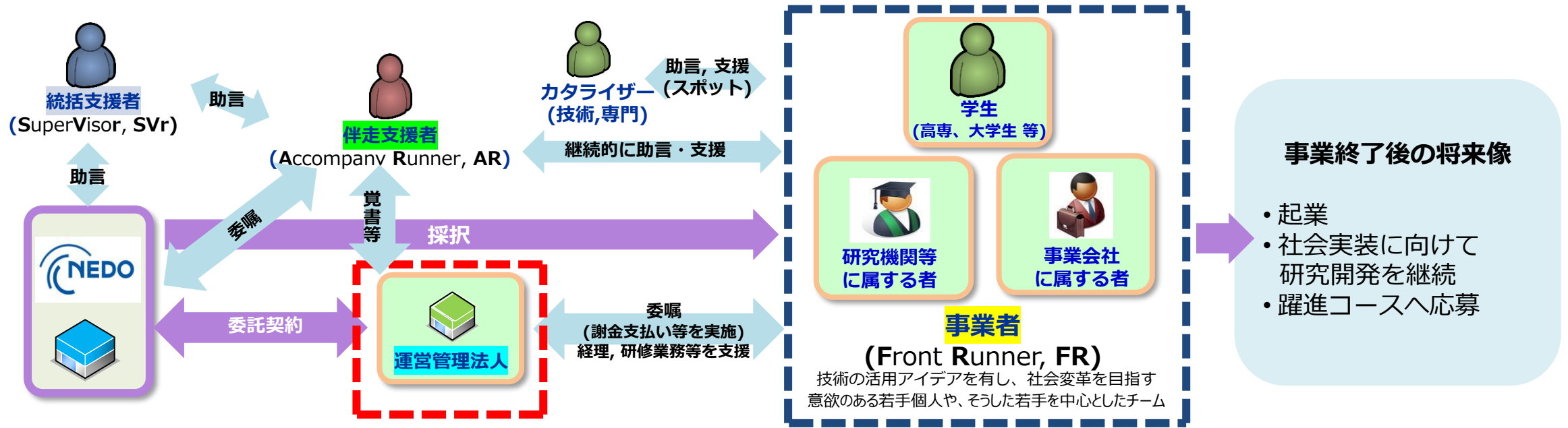
- 3月20日 : 公募開始
- 5月9日正午 : 公募締め切り
- 5月中旬 : 書面審査
- 5月中旬~5月下旬 : 面接審査 (選考委員会 (仮) )
- 6月上旬 : 採択者の決定
- 6月上旬~6月中旬 : 運営管理法人より委嘱手続き(※1)
- 6月下旬 : 事業開始

**2024年度は4月1日  
事業開始予定**



(※1) 仕様書p.2 [5.(3)開拓コースに関する業務 ①ア.FRとの活動調査委嘱]  
 (※2) 源泉徴収後の金額を運営管理法人から活動費として支払い





## <事業者(FR)の業務>

- アイデアの実現可能性調査活動、活動報告(毎月)
- 活動計画書、成果報告書の作成(各1回)
- 研修・イベント・報告会への参加 等

※具体的なイメージは次ページ参照。

## <伴走支援者(AR)の役割・業務>

- FRが行う活動に対して、ハンズオンの指導・助言(毎月)
- 壁打ち役としてのアドバイス
- 潜在顧客等への訪問やヒアリングをアレンジ 等

## <統括支援者(SVr)の役割・業務>

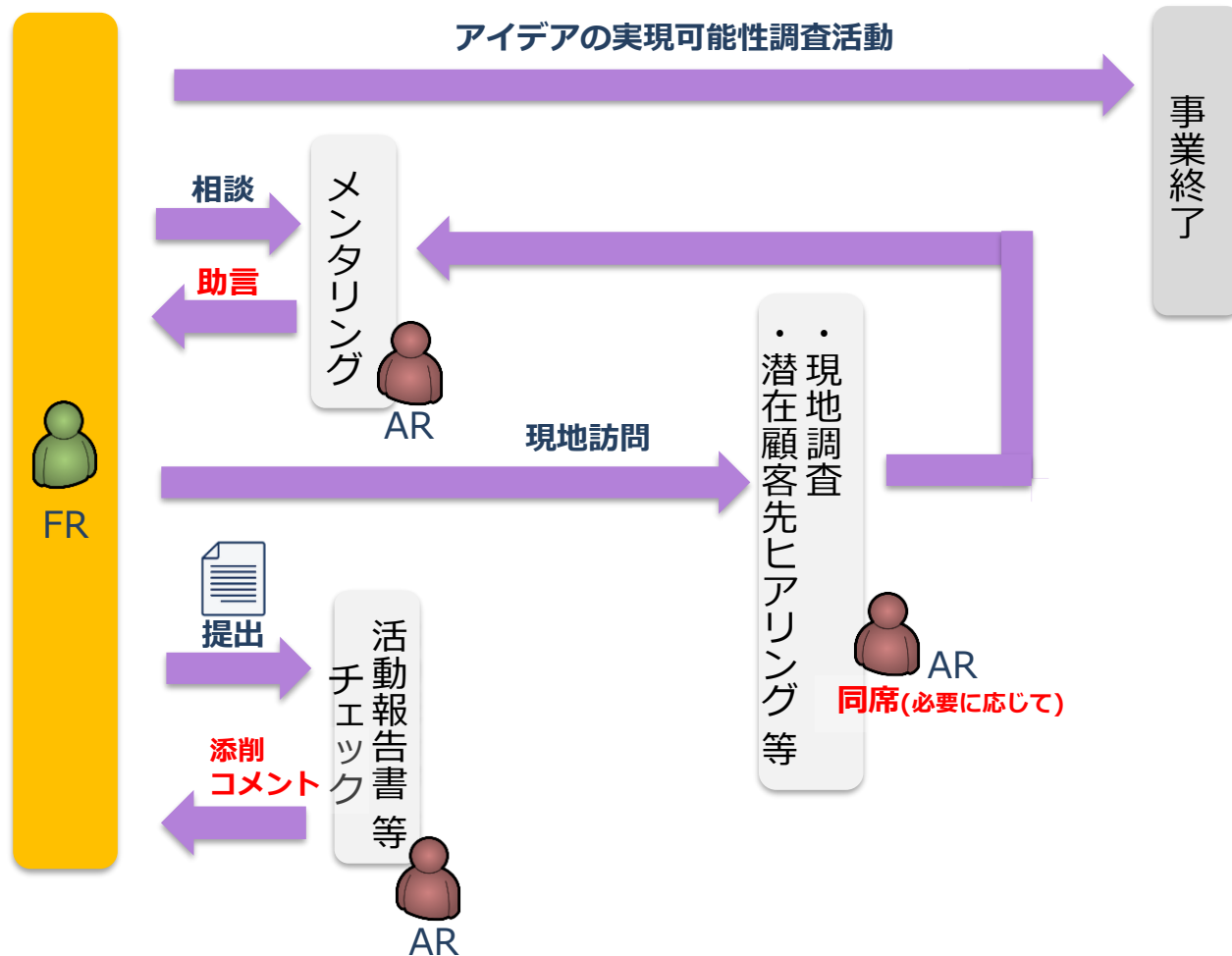
- 採択者候補の選定に対する補佐、助言
- 報告会等におけるFRやARへの助言
- 諸研修における講演
- 事業全体のあり方をNEDOに助言・提言 等

## <運営管理法人の役割・業務> (※1)

- 活動報告書の刈り取り、管理
- FRへの活動費支払い、ARへの謝金支払い 等

(※1) 仕様書p.2~4 [3.(3)開拓コースに関する業務]

## 《毎月の活動》



## 《不定期の活動》

運営管理法人に主催を代行して頂きます

### 下記の研修・イベントを実施 (※1)

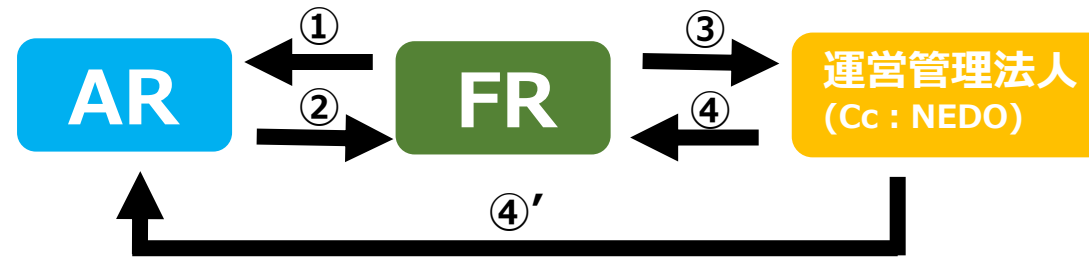
- キックオフ研修
- スキルアップ研修(ビジネスモデルの構築方法 等)
- 中間報告会(2023年度は2023年10~11月頃)
- 成果報告会(2023年度は2024/2~4月頃)
- 人的ネットワークの構築に資するイベント(1回程度)

### 事業開始時、活動期間中の提出物

- 活動計画書(活動開始時)
- 活動報告書(活動期間中、毎月)
- 成果報告書(活動期間時迄)

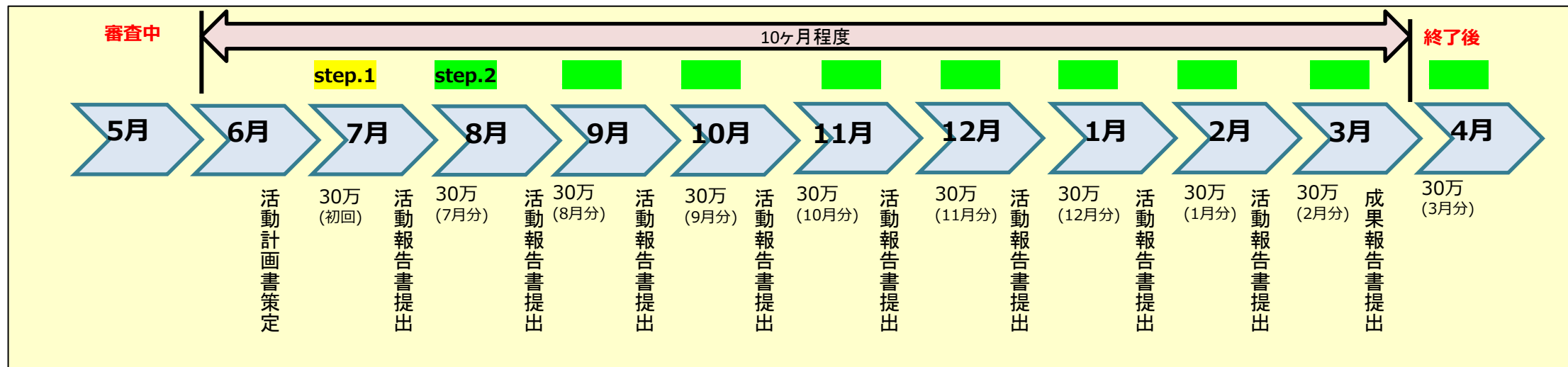
(※1) 仕様書p.2~4「3.(3)開拓コースに関する業務」  
 ②事業期間中のに関する業務  
 ア.キックオフミーティングの実施  
 イ.FR向け研修の提案及び実施  
 オ.「FRの活動報告会(事業報告会)の実施」

## 【対応・支払いフロー】



- ① : メンタリング後、FRより「活動報告書(初回のみ計画書)」を作成。⇒ARへ提出。
- ② : 「活動報告書」を確認、適宜記載内容のブラッシュアップ⇒ FRへ返却。  
※現地訪問等、旅費が発生した場合、その旨も明記。
- ③ : FRより指定の提出先へ提出。
- ④ : 運営管理法人より「活動費」をお支払い。
- ④' : 運営管理法人より「謝金・旅費」をお支払い。

【FRへの支払い額・時期】 ・ 30万円/月 × 最大10回 = 300万円。



【ARへの支払い額・時期】 ・ 7万円/月 × 10回程度 = 70万円。  
 ・ 基本的にはFRへの活動費支払いと同じタイミング

**交通費・宿泊費は別途精算。**

- ・ 最初の月は計画書策定（ブレインストーミングが主）
- ・ 次月からが実質的な活動
- ・ 最終月（3月）に成果報告書提出、それを成果に4月に最終支払い
- ・ 運営管理法人の出金スケジュールにより報告書提出期限等を設定

- 運営管理の業務は下記の3点が主。
  - ・ 諸研修を企画・実施(躍進コースとは異なる研修内容を想定しているが合同開催もOK)
  - ・ 事業者の活動報告書の提出管理(FR⇒運営管理法人)
  - ・ FRへの謝金、ARへの謝金及び交通費 の支払い
    - 謝金形式のため**諸検査は不要**。
    - **ARの交通費は運営管理法人の検査の対象**。
- 開拓コース対応における要件（下記対応が可能か要検討）
  - ・ FR⇔運営管理法人における謝金支払いに係る委嘱
  - ・ FR、ARへの謝金（および交通費）支払い  
（FR：月30万円、AR：原則として月7万円※）

# 躍進コース 事業概要

※2023年度事業の概要です。2024年度は変更になる可能性があります。

躍進コース			
項目	A:500万[個人]	B:500万[法人]	C:3000万[法人]
対象者	個人,チーム (研究機関や企業等の所属者を含む)	法人 ※応募時は個人可。なお、開始時は法人設立すること。	
フェーズ 期待する事業者像	技術シーズを活用したビジネスモデルを有する起業家候補者 ※ビジネスモデルを有し、そのブラッシュアップにより事業化を目指す段階の者		
採択予定数	合計20件		10件
助成金額	500万円未満 ※労務費有り		3,000万円以内 ※労務費有り
方式	助成 (NEDO負担：100%)		
事業期間	12か月以内		

## 【スケジュール】

2023年

3月20日

: 公募開始

5月9日正午

: 公募締め切り

5月中旬～6月上旬頃

: 書面審査

6月中旬頃

: 採択審査委員会（プレゼンテーション審査）\*・経営者面談\*

\*対象者のみにお知らせします

7月中旬頃

: 採択者の決定

7月中

: カタライザーマッチング

8月中～下旬頃

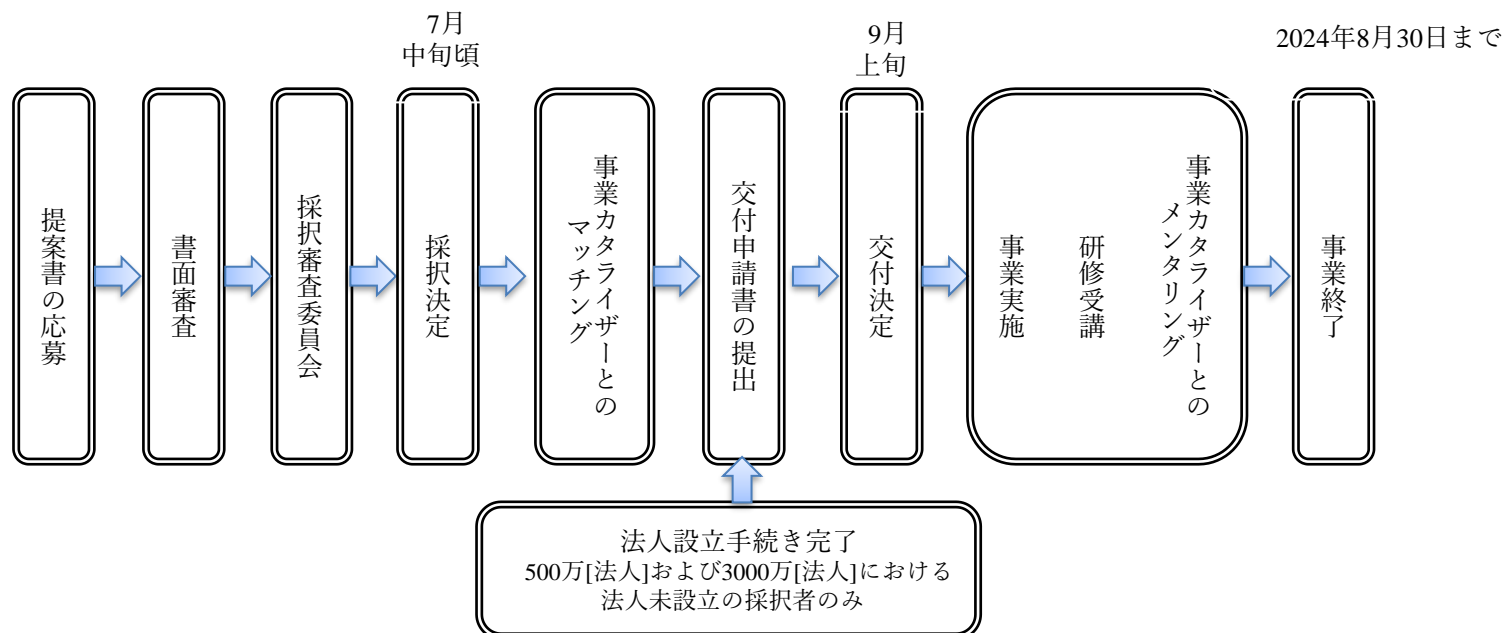
: 交付申請書の提出、応募タイプに応じた交付条件への対応

9月上旬

: 交付先の決定、交付決定通知の発信、事業開始

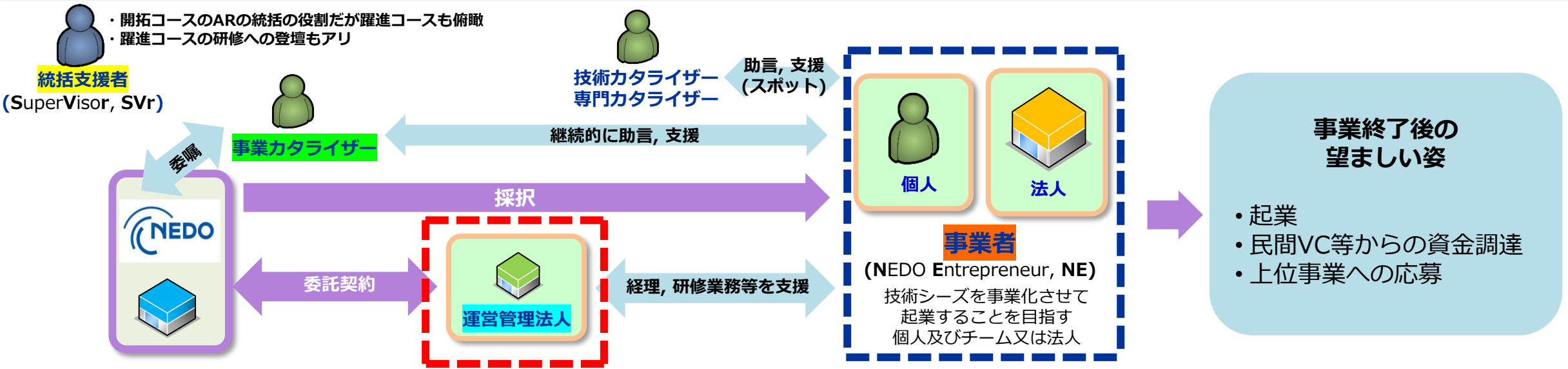
2024年度のスケジュールは未定のため、2023年度スケジュールを参考として記載します。

2024年度は4月1日事業開始、2025年3月31日事業終了の予定。





# NEP躍進コース 実施体制 全体フロー(仕様書p.4~5 [3.(4)])



## <統括支援者(SVr)の役割・業務>

- 事業全体のあり方をNEDOに助言・提言
- イベント等における講話、事業者への助言
- 必要に応じて、事業カタライザーへの助言

## <事業カタライザーの役割・業務>

- 採択者のビジネスモデルのブラッシュアップに対する助言
- 起業・VC等からの資金調達に向けた助言
- 採択者にとって有益な外部人材の紹介
- 想定顧客や技術シーズを活用できる想定現場へのコンタクト

## <運営管理法人の役割・業務>

**個人  
事業者  
の場合**

- 事業者の進捗管理
- 経理業務に対する支援・管理等の実施  
※経費の支払い(立替え)を含む
- 検査対応に関する支援
- 研修実施における会場の確保・設営・周知
- 確定検査の準備及び検査対応に関する支援

## <事業者(NE)の業務>

- 研究開発
- 発注・納品・検収対応
- 検査対応
- 事業終了後NEDOへ報告

## <運営管理法人の役割・業務>

**法人  
事業者  
の場合**

- 事業者の進捗管理
- 中間検査及び概算払等に係る書類作成支援
- 上記2項目に係る付帯経理業務
- 研修実施における会場の確保・設営・周知
- 確定検査に係る書類作成支援

## <事業者(NE)の業務>

- 研究開発
- 発注・納品・検収・**支払い**対応
- 検査対応
- 事業終了後のNEDOへ報告

## ● 運営管理の主な業務は以下。

- ・事業者の経理支援（事業開始時の経理研修、証憑類やファイリングの確認等、  
検査に向けたチェック、概算払いに関連する書類の整備支援）

※500万コース（躍進A、B）の検査は簡素化する方針。

- ・躍進A事業者の立替払

- ・諸研修・報告会を企画・実施（開拓コースとは異なる研修内容を想定するが合同開催もOK）

## ● 事業開始前における対応も実施いただきたい。

⇒提案書の添削指導

⇒プレゼン審査に係る運営・会場準備、カタライザーマッチングにおける資料提出窓口

（⇒貴社独自のネットワークによる広報活動 等）

2023年度 開拓コース事業者分 **1.5億円** + 2024年度 事業者(開拓&躍進コース)分 **3.2億円**

	項目	費用(億円)	備考
2023年度 (開拓)	開拓コース 事業者活動費	0.9	300万円×30件 事業期間：2023年6月～2024年3月
	運営管理法人 委託費	0.3	開拓コース事業者への研修等
	ARの謝金・旅費等	0.3	AR：謝金(10回+ $\alpha$ ) + 旅費等
	合計	1.5	

2024年度 開拓コース 1.5億円 (2023年度と同額を想定)

(開拓+躍進) 躍進コース 1.7億円 (2022年度までの実績+2024年度採択件数案を考慮して算定)

実施項目	開催形式
採択審査委員会 (プレゼンテーション審査)	WEB(Teamsの予定) <b>提案者にプレゼンテーション形式で発表して頂きます。</b> 提案者には追って発表時間について発信します。
契約・助成審査委員会	(非公開) 採択審査委員会の結果を踏まえ、NEDOが定める基準等に基づき、委託先を決定します。(提案者には参加頂きません)

以下の日程で採択審査委員会を実施します。

日時：**4月28日(金) 9時～13時(予定)**  
(発表・質疑1社あたり20～40分※)

※応募者数によって増減します。

開催方法:WEB(Teamsの予定)

プレゼンテーション資料のご提出期限:  
**4月27日(木)17時**

応募締め切り後、応募者に詳細をメールでお伝えします。

# 委託期間およびNEP事業のスケジュール(案) (仕様書p.6[3.(5)])



	2022			2023年度												2024年度												2025年度								
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
2023年度 開拓コース		公募	審査	事業期間												フォロー期間																				
2023年度 躍進コース		公募	審査、交付手続等			事業期間									フォロー期間																					
2024年度 開拓コース													公募	審査等	事業期間						フォロー期間															
2024年度 躍進コース													公募	審査、交付手続等			事業期間						フォロー期間													
2023年度 運営管理法A	委託期間																																			
2023年度 運営管理法B (本公募)		審査	公募	手続	契約	委託期間																														

開拓コース:6月上旬事業開始

→採択決定と同時に FR委嘱 ARとの手続キックオフ研修 の準備に取りかかって頂く必要があります。

黄色のところは本公募の対象です。

灰色のところは別の運営管理法の業務範囲ですが、必要に応じて連携を取って頂く可能性があります。

# (ご参考)2022年度NEP事業と2023年度NEP新事業 変更点



旧事業 (= 研究開発型スタートアップ支援事業)	
事業名称	<p><b>TCP</b> (NEDO Technology Commercialization Program)</p>
コース名	—
事業者と支援者の呼称	事業者⇒参加チーム 支援者⇒メンター
対象者	個人, チーム (研究機関や企業等の所属者を含む)
方式	—
助成金	無し
事業期間	約6か月

新事業 (= 研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業)		
<p><b>ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業(NEP)</b> (NEDO Entrepreneurs Program)</p>		
<b>【開拓コース】</b>	<b>【躍進コース】</b>	
	<b>A:500万[個人]</b>	<b>B:500万[法人]</b> <b>C:3000万[法人]</b>
事業者⇒FR(Front Runner) 支援者⇒SVr(SuperVisor) 及び AR(Accompany Runner)	事業者⇒NE(NEDO Entrepreneur) 支援者⇒カタライザー	
起業前の個人(チームでも可)	個人, チーム (研究機関や企業等の所属者を含む)	法人 ※応募時は個人可。 開始時は法人設立。
<b>謝金</b>	<b>助成 (NEDO負担: 100%)</b>	
<b>300万円</b>	<b>500万円未満</b> ※労務費有り	<b>3,000万円以内</b> ※労務費有り
10か月程度 (NEDOが指定する日から 2024/3/31まで)	12か月以内 (NEDOが指定する日から2024/8月末まで)	



NEDOイノベーション推進部  
スタートアップグループ  
NEP事務局

E-MAIL : [NEP@nedo.go.jp](mailto:NEP@nedo.go.jp)

- 詳細は公募要領をご参照ください。
- ご不明な点は、上記アドレスまでお気軽にご連絡ください。



【前提】

躍進コース（A、B、C）の助成申請額：

消費税の仕入税額控除を適用している課税事業者 は 税抜額で申請 → 消費税分は自己負担

上記以外の事業者（いわゆる免税事業者） は 税込額で申請 → 消費税分も助成される

【躍進コースA[個人]の場合】

消費税の仕入税額控除を適用している個人事業主 → 消費税分は自己負担  
→ 運営管理法人に消費税分を前納する

上記以外の個人 → 消費税分も助成される → 消費税分の前納の必要なし